

自分の力を出し切る学習発表会をめざして

10月の全校朝会で、次のような話をしました。

ある村の先生が退職し、田舎に帰ることになりました。授業が面白く、子どもたちの話をよく聞いてくれるその先生は、村人や子どもたちから大変人気がありました。村人たちは感謝の気持ちを込め、各家庭で作っている自慢のワインを１本ずつ持ち寄り、大きな樽を満たしてプレゼントすることにしました。送別会は盛大に行われ、先生は村人の温かい心遣いに深く感激しました。しかし、家に帰って樽を開けると、出てきたのは赤いワインではなく透明な「水」だったのです。

「みんながワインを持ってくるのだから、自分一人くらい水を入れても気づかれないだろう」――村中の人がそう考えてしまった結果でした。

「自分一人くらい…」という思いが集まると、大切なものが損なわれてしまいます。反対に、一人一人が自分の役割に責任をもち、全力を尽くすことで、大きな力が生まれます。一人一人の力は、それほど大切なものなのです。

この全校朝会で伝えた「一人一人が全力を出し切ることの大切さ」を、まさに体現してくれているのが、明日行われる学習発表会に向けた子どもたちの姿です。子どもたちは普段の生活や練習の中で、自分の力をしっかりと出し切り、最後まで頑張り抜いてきました。思い通りにいかないことも互いに励まし合い、一人一人が全力を尽くすことで、表現をより素晴らしいものへと高めています。

今年度の学校経営方針である「認め ほめ 励まし 伸ばす教育の定着」は、こうした大きな行事に向けた日々の中でも育まれています。わずかな一歩でもその前進を認め、挑戦をほめ、一歩踏みだす背中を優しく励ますことによって、子どもたちは自らの限界を超えて大きく飛躍していきます。

保護者・地域の皆様におかれましては、ぜひ明日会場にお越しいただき、子どもたちが発するエネルギーや輝きを直接ご覧いただければ幸いです。会場では、ステージや役割に打ち込む真剣な姿を「認め・ほめ・励まし」、ご家庭では、やり遂げた自信を「伸ばす」温かい言葉をかけていただければ幸いです。スポットライトが当たる場面はもちろんのこと、これまでの地道な練習や陰で準備に尽力した姿にも、温かい拍手を送っていただければと思います。

明日、学習発表会という節目を経て、また一回り大きくたくましくなった子どもたちの姿に出会えることを願っています。

収穫祭～グリーンタイムの学習～

糠内小学校では、自分たちの住んでいる地域で栽培している農作物に対して課題を立て、探究的に情報を集めたり活用したりして、農業等への理解を深めることで、積極的に社会に参画しようとする態度を育てることをねらいとして、総合的な学習の時間に「グリーンタイム」の学習を行っています。

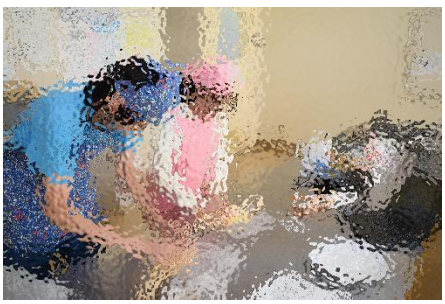
自分たちが育てた枝豆と小豆を使って調理を行う収穫祭を 10 月 8 日（木）に行いました。グリーンタイムは縦割班での活動のため、収穫祭の取組も縦割班で行いました。まずは何を作るかを決めました。高学年が枝豆と小豆を使ったスイーツのレシピを数種類ずつ準備し、下級生にプレゼンを行いました。プレゼン後の話し合いにより、枝豆グループはきな粉プリンと枝豆もち、小豆グループはあんこ巻きとあんこスコーンを作ることに決定しました。前日には、調理手順の確認や必要な道具・材料の準備を行い、当日を迎えました。

当日は高学年が全体をリードしながら、みんなで協力して調理をしました。中でも６年生のリーダーシップは大変素晴らしかったです。難しい作業や大変な作業は自ら率先して動き、楽しそうな作業や簡単な作業は下級生に任せる。下級生が作業をしている間も様子を見守り、必要があればサポートする姿勢が見られました。下級生も６年生を頼りにしており、一緒に確認しながら作業を進めていました。両グループとも時間内に２品ずつ完成させ、給食と一緒に縦割班で味わいました。出来上がったスイーツはどれもおいしく、素材の味が感じられるものでした。ボリュームがありましたが、お代わりする子もいました。食後の後片付けも含めて最後まで手際よく協力して活動することができました。

自分で育てた作物を自分たちの手で調理して食べる体験は、食への感謝や農業への親しみをもち、ふるさとへの愛着を深める貴重な機会となりました。

今年度のグリーンタイムの学習の成果をまとめて、１２月１８日（金）の参観日に発表する予定です。





AIRDO 航空教室

10 月 21 日（水）、キャリア教育の一環として株式会社 AIRDO 様にご協力いただき、明倫小学校と合同で航空教室を開催しました。児童一人一人の社会的・職業的自立に向けたキャリア発達を促すことを目的に、現役職員の皆様による業務説明や体験活動を通して、仕事に向き合う姿勢ややりがいについて学びました。

前半は、整備士、キャビンアテンダント、パイロットとして活躍されている講師の方々から、1 日の業務の流れや職に就くまでの道のり、仕事のやりがいなどについて話を伺いました。職に就くまでにそれぞれの苦労があり、就職してからも日々勉強や試験が続くなど大変な側面もあるとのことです。それでも、お客様の笑顔や「ありがとう」の言葉、そして何より飛行機を安全に運航できたときに大きなやりがいを感じていると話してくださいました。体験コーナーでは、[redacted]さんがアナウンスに挑戦。初見の原稿を上手に読み上げました。休憩時間には制服の試着や機内設備を実際に触る体験、講師の皆さんと交流するなど、楽しく充実したひとときを過ごしました。



後期児童会総会

１０月５日（月）に、後期児童会総会を行いました。各委員会の委員長が、よりよい学校生活を目指した具体的な活動計画が発表しました。発表を聞いたり、質問や意見を述べたりする子どもたちの表情も真剣そのものでした。

児童会活動は、自分たちの学校を自分たちの手で良くしていく貴重な機会です。今回決まった計画をもとに、一人一人が自覚と責任をもって行動し、みんなで楽しい学校を創っていってほしいと期待しています。



マラソン記録会

１０月１５日（木）は糠内学園３校合同での学園マラソン記録会を行いました。悪天候のため、１日延期となりましたが、当日は天気にも恵まれてよいマラソン日和となりました。

当日まで、子どもたちは体育の時間に、学校周辺で走ったり、本番と同じコースで走ったりしました。練習中は、昨年度の自分の記録や今年度の練習時の記録と比較しながら、それぞれに目標を立てて取り組んできました。

低学年が１㎞、中学年が２㎞、そして高学年が３㎞を走りました。練習とは違い、明倫小の児童や中学生と一緒に走ることが、いつも以上の意欲につながっていたように感じました。さらに、保護者の皆様から大きな声援を受けたことが、子どもたちの後押しとなり、力を発揮することができたのではないかと思います。ゴールに向かって、一生懸命走りぬこうと頑張る子どもたちの姿は、本当に立派でした。

帰校後、「去年より速くなっていた。」「練習の中で一番速かった。」「去年より少し遅かった。」等々、振り返りをしていた子どもたちです。結果だけでなく、その過程も振り返り、これからの学校生活や来年度のマラソン記録会へつなげていってほしいと考えています。

当日は、多くの保護者の方にお越しいただき、たくさんのご声援をいただきましたことにお礼申し上げます。

また、十勝総合振興局には走路の草刈りを、JA糠内様には駐車場を使用させていただくなど、ご協力いただきました皆様にもお礼を申し上げます。

１１月の行事予定

２日（月）安全点検日　CIR⑥高
３日（火）文化の日
４日（水）全校朝会
５日（木）十勝子ども大会作品展
（～８日）
６日（金）クラブ活動　定時退勤日
CIR①中②高
町教育懇談会
９日（月）CIR⑥高
１１日（水）校内研修会議
１２日（木）交通安全下校指導
児童会
１３日（金）CIR①中②高
１６日（月）芸術鑑賞
１７日（火）あっちこっち紙芝居
１８日（水）職員会議
１９日（木）まくべつ教育の日
児童会　研修日
２０日（金）クラブ活動　定時退勤日
CIR①中②高
２３日（月）勤労感謝の日
２５日（水）６年生中学校登校
（～２７日）
２６日（木）糠内学園学校運営協議会
２７日（金）CIR①中②高
中学校入学説明会

※１２月６日（日）は、糠内・駒畠合同公民館まつりに参加するため、登校日です。
翌日の７日（月）は振替休業日です。

